

小学生あつまれ！ 「料理体験教室」

2月23日、嘉瀬小学校児童25人にお母さんとおばあちゃん8人が参加した料理体験教室が嘉瀬公民館で行われました。

教室は金木町食生活改善推進員会（会長＝青山ユキ）が「学童朝食欠食改善事業」の一環として、子どもたちに成長期における朝食の重要性や家族揃っての食事の大切さを学んでもらおうと開催。参加した子どもたちは、同推進員の指導で自分たちの分とお母さんたちの分の日玉焼きやヒジキの和え物など6種類の料理にチャレンジ。心配そうに回りで見ていたお母さんたちをよそに、おにぎりを握るときなど「あつい。あつい」と言いなが

ら楽しそうに作っていました。

参加者全員での試食会で、子どもたちは「自分で作った料理は美味しい。次はハンバーグと寿司をつくりたい」と言って残さず全部食べ、中にはおかわりもした子どももいました。お母さんからは「生き生きとして楽しそうにやっているの久しぶりに見ました。これからは土曜日も休みになるので毎月やってほしい」と。

青山会長は「子どもたちが素直に聞いてくれて、残さず全部食べてくれたのでやった甲斐があった。次の要望もあったので今年中にまた開催したい」と話していました。



健康料理作りに挑戦

県産品を使用したバランス食をお父さんたちに理解してもらう「男性料理講習会」が2月26日、保健センター2階の料理実習室で行われました。

6回目となる今回の献立は、地場産の梅干しや豆腐などを使ったしそ梅ご飯と豆腐の土佐揚げ出しに、ブロッコリーの粒マスタード和え、ほうれん草としめじのお浸しの4品目で、金木町食生活改善推進員会（会長＝青山ユキ）の指導で健康料理作りに挑戦。

お父さんたちは同推進員会のアドバイスをを受け緊張しながらも料理を開始。包丁の扱いなどや手

際よい調理を見ていた推進員から「手つきがいい。熟練している。普段やっているんじゃない」との声にお父さんたちは思わず苦笑いしながら4品目を作り終えました。

試食では青山会長が「今日の料理はカロリーが少ないので晩ご飯として体に良く健康になるための食事です」とあいさつし、自分たちが作った料理を味わっていました。参加したお父さんは「豆腐のころも付けがなかなか楽しい。家でもつくれます」と話していました。



ソバクッキー作りにチャレンジ

3月4日、川倉小学校（校長＝黒滝洋子）の1～3年生19人が生活科と総合的な学習の時間を利用したソバクッキー作りが行われました。

同小学校ではソバ作り体験学習の一環として地元産のソバ粉を使って別なものが作れないかと川倉青空グループ（代表＝泉谷里美）にお願いして今回のクッキー作りになった。

同グループから作り方の説明を受けた、バンダナにエプロン姿の子どもたちは1番粉や2番粉でできた生地をめん棒で伸ばし、広がった生地を星やハート形などの型枠で次々と抜き取ってクッキー作りを楽しんでいました。

香ばしい匂いがしているオーブンの前では、焼き上がるのを待ちかねた子どもたちがカウントダウンをする一幕も。焼き上がったクッキーを試食して、子どもたちは「あまい。やわらかい。おいしい」と、グループの人や先生たちは「1番粉の方がやわらかい。2番粉の方は風味がある」と話していました。

この後、出来上がったクッキーは全校児童に食べてもらおうと給食の時間に出されました。



白寿おめでとう

3月8日、この日99歳の誕生日を迎えた若松町の田中ミキさんへ、平成2年に白寿祝金支給条例を制定して6人目となる白寿の顕彰状と99万円の祝い金が贈られました。

伝達式は田中さんが入院している尾野病院2階談話室で行われ、鳴海町長が「おめでとう。まだまだがんばって長生きしてください」と述べて顕彰状と祝い金を手渡し、尾野正二院長先生がバースディケーキと花かごを贈りました。

田中さんは明治36年3月8日生まれで、結婚するまで中学校の教諭をしており、平成10年9月に同病院に入院し現在は耳が遠く車いすでの生活だが、食べ物の好き嫌いはなく時間をかけてゆっくり食べているなど元気なところを見せていました。

長生きの秘訣はと訪ねると「学校に勤めていたから、いつも勤めている気持ちで暮らしています」と話していました。



太宰をしのぶ・その文学の魅力(47)

太宰と二十一世紀：(1)

金木町太宰会々長

木下 巽

五十回で一区切りをつけることになっていたので、あと数回。「太宰と二十一世紀」を展望し、まとめていきたい。

太宰と井上靖

昭和四十九年『国文学』二月号(學燈社)に、奥野健男氏とドナルド・キーン氏が「擬装の対極」と題しての対談記事が掲載されている。奥野氏が冒頭に、「実は四、五日前、井上靖さん、北杜夫さん、メラノヴィッチさんと一緒に飲んで話し合いました時、「海外における日本文学」の話題になった。その時、井上靖さんが「もし近代日本文学、明治以後の日本の小説家で一人だけ世界文学の中に代表選手を出せと言われれば、小さいかもしれないけれど自分は太宰治だと思っ…」と述べている。



井上靖は明治四十年生まれで、

太宰治より二歳年上。昭和二十五年四十三歳で第二十二回芥川賞受賞、三十年芥川賞選考委員。

『天平の甞』で芸術選奨文部大臣賞・『敦煌』で毎日芸術大賞。そのほか芸術院賞・読売文学賞・第一回日本文学大賞と数々の文学賞を受賞し、文芸家協合理事長にも就任。また五十六年十月にノーベル賞候補に挙がっている。昭和五十九年六十九歳で文化勲章受賞。平成三年一月二十九日八十五歳で他界している。この井上靖が「もし、文学者のオリンピックがあつて、各国ひとりずつ代表をだすことになったら、日本の代表は、谷崎潤一郎でも川端康成でも夏目漱石でも森鷗外でも三島由紀夫でもなくて、やはり太宰治以外にはいない。」というのである。

メダル 確実

平成九年『太宰治新論』で全作家文学奨励賞受賞した、陽羅義光氏の一文が面白い。「小さい」という言い方の不適さは別として「文学者のオリンピック」という通俗的な発想にも目くじらをたてないことに

して、私は私なりに井上靖に賛成である。太宰治は誰よりも日本的な作家であるから。しかも世界的(つまり人間普遍的)であり、太宰治は誰よりも小説とは何かを分かっている。そして何よりも太宰治は、小説がうまくい。世界に通用することのうまさがあれば、万一金メダルは惜しくも逃したとしても、銅メダルはまちがいあるまい。もしイジワルな課題を出されても、イジメに慣れている太宰治なら、うまく切り抜けるに決まっている。

つまり、芥川、井伏、川端、志賀の全集を読んでみて、太宰という作家は、この四人の先輩作家のそれぞれの魅力を、ほとんど持ち合わせて、なおかつプラスアルファが太宰にあるという。日本の近代作家としては夏目漱石を、現代作家としては太宰治を最高に挙げています。



「二十一世紀旗手」

平成十三年、『国文学・解釈と鑑賞』(至文堂)の各月作家特集は、次のようになっていた。

- ・三月「二十一世紀の夏目漱石」
- ・四月「二十一世紀旗手太宰治」
- ・六月「谷崎潤一郎を読む」
- ・八月「宮沢賢治詩と童話」
- ・十月「吉川英治の世界」
- ・十二月「正岡子規没後百年」

ここで注目したいのは、三月号に「二十一世紀旗手太宰治」と扱われ、「旗手」として強調されていることである。

その理由として、『太宰治が、流行作家としてジャーナリズムの脚光を浴び、時代の寵児ともてはやされたのは戦後の二年半ほどである。作品が語る人間の弱さへの共感、或いは敗者の文学とも言うべきものが、敗戦直後の焦土と混乱の中で、社会状況の激変或いは価値観の喪失等、苦悩する若い世代の賛美と絶大な支持を得たのである。

形は違うが経済戦争に完敗し、混乱と焦慮に囲まれ、なお明日を求めるすべてを失った現代の若者たちに、太宰文学が再び二十一世紀旗手たり得るかをここに問いかけた」とし、混乱と不透明さの中で、明日を求める現代の若者たちに、太宰治の源流と、二十一世紀を拓く作品群を

論説している。

太宰 讃歌

『太宰讃歌』(彩図社)を書いた、阿久津レイ子氏は、『太宰文学は、滅することなく永遠に息づくのです。これからもずーっと若者たちに引き継がれていくに違いありません。太宰治文学は時代を越えて、普通の文学として永久に残ると思います。井上靖が言ったという。「世界の小説オリンピックがあるとして、日本の代表は太宰治をおいてほかに居ない」へ小説の神様とやら、今、何と言う? そして、太宰を偏見で忌み嫌った人たちが、何とする! 太宰治ありがとう。あなたをいつまでも好きです。』

弱さへの寛容と優しさ

鎌田慧氏は『津軽・斜陽の家』の「あとがきに代えて」の表題が「二十一世紀旗手・太宰治」とあり、時代のヒューマニズムの復権が、新世紀の課題になるはずだとし、「このような殺伐とした時代になると、太宰の人間の弱さをそのまま受け容れる優しさが、ますますもとめられるようになる。それが二十一世紀旗手たるゆえんである。」と明解に書いている。このように、今、ジャーナリズムも学会も、太宰治を二十一世紀の旗手と位置づけようとしているのである。

急性中垂炎の話

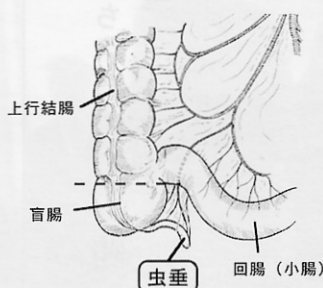
外科 小堀 宏康

腹痛の原因には、胃腸炎、胃・十二指腸潰瘍、胆石症、胆嚢炎、膵炎、尿管結石、腸閉塞など様々な病気がありま
す。そのうち俗に「もうちよ
う」の通称で知られる「急性
虫垂炎」は、経験する人が多
い（生涯では十五人にひとり
がなります）ことから軽い病
気のように思われがちです。
しかし、手遅れになると腹膜
炎を起こし、命に関わる場合
（死亡率は〇・三%）もありま
す。今回はこの「急性虫垂炎」
についてお話しします。

急性虫垂炎と「もうちよ う」は違うの？

「盲腸（もうちよう）」は右
下腹部にある、大腸の最初の
部分で、そこから出ている五
〜七cmの細長い紐のように付
着しているが「虫垂」という
部分です。「急性虫垂炎」は
この虫垂が閉塞して、それに
伴う細菌の二次感染により生
じると考えられています。昔

はこの虫垂炎で多くの人が亡
くなっていたのですが、原因
がすぐ隣りにある「盲腸」の
炎症と間違えていたため、急
性虫垂炎のことを、「盲腸」と
いったようです。実際には虫
垂の炎症なので「虫垂炎」と
呼ぶべきです。



【図：虫垂と盲腸の位置】

急性虫垂炎の症状は？

まず、みぞおちやへその周
りが痛くなり、軽度の吐き気
や嘔吐がおこります。そして
数時間後に、右の下腹に痛み
が移動して圧痛（押すと痛み
を感じる）を生じます。歩く
と右下腹部に響くようになる

こともあります。また軽度
（三十七〜三十八℃程度）の発
熱や食欲不振を伴うことが多
く、便秘または下痢をするこ
ともあります。しかし、虫垂
炎の症状は一定ではなく典型
的な症状を示さないことが多
々あります。また、発症には
食事との関係もいわれており、
繊維の少ない肉食者に発症頻
度が高い、という報告もあり
ます。家族内発症も多く、生
活状態や食事の内容がだいた
い同じな事、解剖学的に虫垂
の形が似ていることなどが原
因と考えられています。

右の下腹部痛があればみ んな急性虫垂炎なの？

- 急性虫垂炎とまぎわらしい
病気もたくさんあります。代
表的なものに
- ① 「大腸憩室炎」大腸の壁に
小さな袋ができてそこに炎
症を起こす病気。
 - ② 「婦人科疾患」卵巣や卵管
の炎症（付属器炎）や子宮
外妊娠、骨盤腹膜炎など。
 - ③ 「泌尿器疾患」尿管結石や
腎盂炎。
 - ④ 「その他の消化器疾患」消
化管穿孔、胆石や胆嚢炎、
急性膵炎など、があります。

好発年齢は？

発症は全年齢に起こり得ま
すが、幼児期はまれであり、
その後増加し十〜二十歳代前
半にピークを迎えます。また、
平均寿命の延長により、高齢
者の虫垂炎は増加しています。
高齢者は自覚症状が軽く、虫
垂の壁も弱いため穿孔する頻
度が高いので、重症化する傾
向があります。また、性別で
は男性にやや多い傾向があり
ます。

妊婦の中垂炎について

妊娠六ヶ月までの虫垂炎の
症状は、一般の虫垂炎の症状
と同じです。しかし、妊娠六
ヶ月以降は、虫垂の位置が腫
大した子宮により右上方に移
動し、腹痛の部位もそれに従
って移動します。六ヶ月以降
は虫垂炎の発生頻度は少なく
なるものの、重症化しやすく、
早産の頻度も増えるので注意
が必要です。

治療法は？

急性虫垂炎の治療は手術が

原則です。

手術は開腹して化膿してい
る虫垂を切除します。しかし、
虫垂が穿孔した場合（虫垂に
穴があいて膿がお腹にたまった状態）は、膿だけを出して
後日再手術をしたり、場合に
よっては本物の盲腸を切除
（回盲部切除といいますが）する
場合もあります。このような
場合、腸の麻痺が続く絶食や
入院の期間が長くなるケー
スがあります。

また、軽度な炎症の場合は
強力な抗生物質を使って炎症
を緩和させることもあります。
俗に「ちらす」という治療で
すが、炎症が進行し症状が悪
化する場合は結局手術になり
ます。よって、入院期間や費
用が余計にかかることになる
可能性があります。

まとめ

軽い虫垂炎は手術をせず抗
生物質で治ることもあります
が、治療の原則は手術です。
ひどくなると虫垂に孔があき
腹膜炎になる（重症化する）こ
ともあるので、早めに医師に
よる診断・治療を受けるよう
にしましょう。

戸籍の窓

二月届出分

おめでとう

木下 杏南^{あんな}ちゃん (常幸) 金木
 白川 未侑^{みゆう} (淳悦) 喜良市
 吉崎 香帆^{かほ} (聖志) 嘉瀬
 開坂 真帆^{まほ} (鉄也) 金木

おしあわせに

(木立 優貴^{ゆうき} (義和) 東京都
 田中 千秋^{あきあき} (長作) 金木

おくやみ

(田中三猛^{みつたけ} (和雄) 川倉
 齊藤 旬子^{しゅんこ} (チエ) 弘前市
 中村 春吉^{はるきち} (70才) 金木
 秋元 アネ^{あね} (87才) 神原
 佐藤 昇一^{しょういち} (87才) 金木
 山中 文則^{ぶんのり} (54才) 金木
 佐藤 欣蔵^{きんぞう} (74才) 蒔田
 鎌田孫右衛門^{まごゑもん} (87才) 嘉瀬

古川 リミ^{りみ} (86才) 喜良市
 田中 さわ^{さわ} (85才) 金木
 大橋 浅五郎^{あさごろう} (90才) 喜良市

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。
 掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出て下さい。

お詫びと訂正

広報かなぎ二月号に誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。
 ▼八ページ 「太宰をしのぶ」欄の三段目の専門家から見ても五億六千万が四億五千万になっていました。
 ▼十ページ 「おくやみ」欄の原田源太郎さんが源次郎さんになっていました。

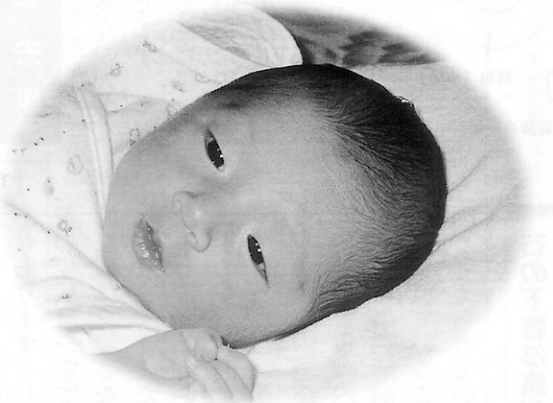
はじめまして

木下 杏南^{あんな}ちゃん
 (二月一日生)



大きくなったら一緒にケーキたべようね (兄 玲斗より)

開坂 真帆^{まほ}ちゃん
 (二月二十日生)



健康に育って下さい (両親 鉄也・真吏より)

吉崎 香帆^{かほ}ちゃん
 (二月二十一日生)



「妹です」 (姉 瑠香より)

人口と世帯

	2月末現在	前年同月比
男	5,634人	△ 82人
女	6,272人	△ 25人
計	11,906人	△ 107人
世帯数	4,049	△ 16

伝言板

◎届いています
 ●二月二十一日
 ブラウス(黒色) 長袖
 金木警察署駐車場
 心当たりの方は、金木警察署落し物係りまで
 ◎係りから
 このコーナーを利用した方は企画観光課まで